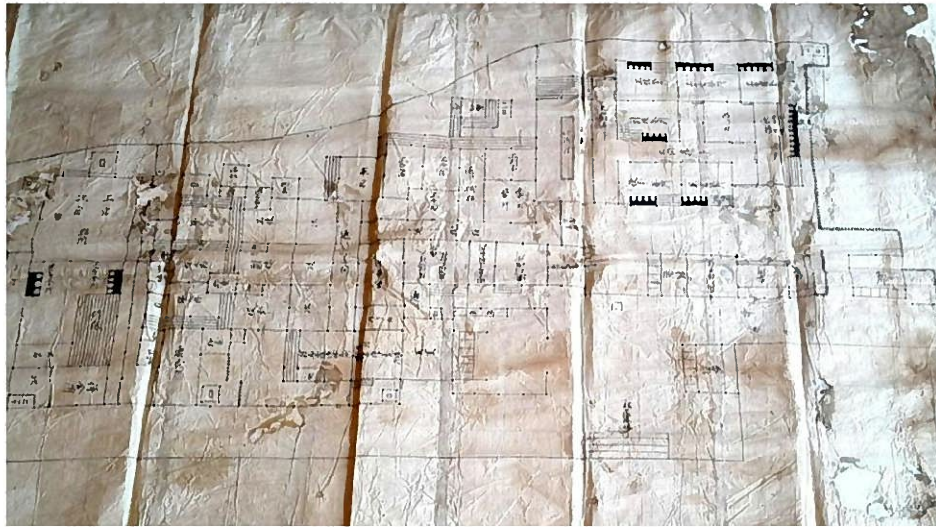


○ 日本側所蔵記録

資料番号	J. II-5	資料名	朝鮮通信使迎接受所絵図(土肥家文書)
------	---------	-----	--------------------



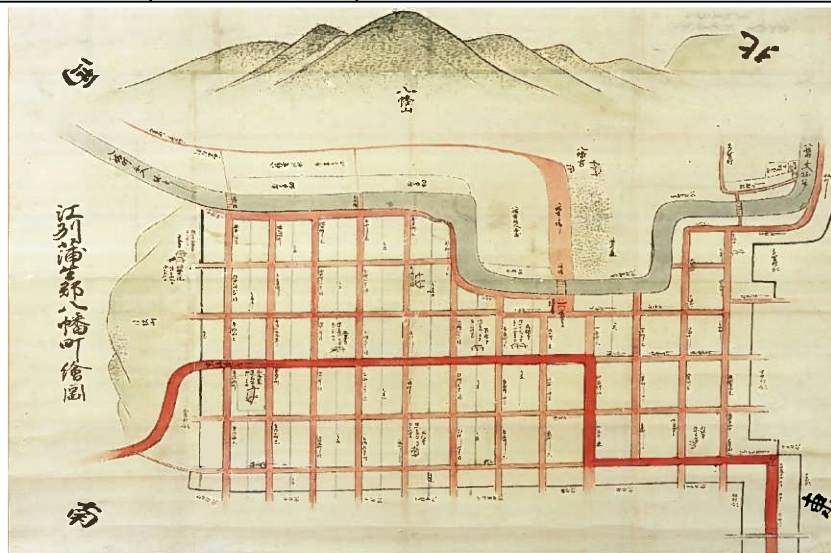
(図版は部分)

紙本墨書 [縦×横] 79.0cm×168.0cm

壱岐に滞在した朝鮮通信使の客館の平面図である。三使をはじめ随員の部屋割りのほか、台所、風呂、厠、警固のための番所などが図示されている。また、護行の対馬藩主の休憩所や対馬藩家老の詰所も記載されている。使行年は特定できないが、第4次から第11次までのいずれかの使行である。

朝鮮通信使をもてなすために用意された客館の様子を知ることができる。

資料名	J. II-6	資料名	江州蒲生郡八幡町惣絵図
-----	---------	-----	-------------



紙本著色 (縦×横) 82.2×98.0cm

滋賀県近江八幡市には、朝鮮通信使が通行したことが由来となって名付けられた道路「朝鮮人街道」がある。この道は、縁起の良い道とされ、一般の通行は認められず、通信使にのみ通行が許されたという。本図は、1700年頃頃に描かれたもので、当時の町の様子とともに、朝鮮人街道の道筋が濃赤色で示されている。